

大学番号 私立57

注3

設置年度 令和 3年度

計画の区分： 学部の学科の設置

注1

届出

東京基督教大学 神学部 総合神学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人東京キリスト教学園
令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名

ソウムブチヨウホ サ オマチケイタ
総務部長補佐 小町継太

電話番号

0476-46-1131

（夜間）

090-4450-2241

e-mail

soumu@tci.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

神学部

＜総合神学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	13
6. 附帯事項等に対する履行状況等	30
7. その他全般的事項	31

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人東京キリスト教学園

(2) 大学名

東京基督教大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒270-1347

千葉県印西市内野3丁目301-5

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(アサオカ マサル) 朝岡 勝 (令和3年4月1日)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(ヤマグチ ヨウイチ) 山口 陽一 (平成30年4月1日)		
学部長	(ヤマト ショウヘイ) 大和 昌平 (平成26年4月1日)		
学科長等	(ヤマト ショウヘイ) 大和 昌平 (令和3年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)
令和3年度に報告する内容 → (3)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
- ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
神学部 総合神学科 学士（神学）	文学関係	4年	33人	3年次 14人	160人	新規入学者を募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和3年度										平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	33 (-) [-]										0.64倍	-	
志願者数	21 (-) [1]	- (-) [-]											
受験者数	21 (-) [1]	- (-) [-]											
合格者数	21 (-) [1]	- (-) [-]											
B 入学者数	21 (-) [1]	- (-) [-]											
入学定員超過率 B/A	0.64												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和3年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	令和3年度										備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	21 [1] (一)	— [—] (—)									
2 年次	/										
3 年次	/		/								
4 年次	/		/		/						
計	21 [1] (一)										

・ 令和3年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成29年度	— 人	— 人	平成29年度	— 人	— 人	
平成30年度	— 人	— 人	平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	— 人	— 人	
令和元年度	— 人	— 人	平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
令和2年度	— 人	— 人	平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
令和3年度	21 人	0 人	平成29年度	— 人	— 人	
			平成30年度	— 人	— 人	
			令和元年度	— 人	— 人	
			令和2年度	— 人	— 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{—}{—} = \boxed{\#VALUE!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{21} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<神学部 総合神学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	TCUスタンダード	1通	6			1	1					兼1
	キリストと世界Ⅰ(神学)	1②	2			1						
	キリストと世界Ⅱ(新約)	1③	2			1						
	キリストと世界Ⅲ(旧約)	2①	2			1						
	霊的形成	1③	2			1			1			
	クリスチャンライフ・フォーメーション1	1通	4				2					
	クリスチャンライフ・フォーメーション2	2通	4			1	1					
	クリスチャンライフ・フォーメーション3	3通	4			1						
	クリスチャンライフ・フォーメーション4	4通	4			1						
	TCU Standard	1通	6			1			1			
	Christ and the World I: Issues Facing the Church Today	1③	2			1						
	Christ and the World II: Issues Facing the Church through Time	1①	2			1						
	Christ and the World III: Issues Facing Ancient Israel and the Early Church	2②	2			1						
	Spiritual Development	1③	2			1			1			
	Christian Life Formation 1	1通	4			1						
	Christian Life Formation 2	2通	4			1						
	Christian Life Formation 3	3通	4						1			
	Christian Life Formation 4	4通	4						1			
	小計(18科目)	-	44	16	0	6	4		2			兼1
	基礎演習	1①	2				3					
	情報リテラシー	1①	2									兼1
	キャリア教育	1②	2									兼1
	人文Ⅰ(文学)	1・2	2									兼1
	人文Ⅱ(西洋思想)	1・2	2			1						
	人文Ⅲ(東洋思想)	1・2	2			1						
	人文Ⅳ(キリスト教倫理)	1・2	2			1						
	人文Ⅴ(キリスト教哲学)	3	2									兼1
	社会科学Ⅰ(保育学)	1・2	2									兼1
	社会科学Ⅱ(女性と社会)	1・2	2			1						
	社会科学Ⅲ(心理学Ⅰ)	2・3	2			1			1			
	社会科学Ⅳ(心理学Ⅱ)	2・3	2			1			1			
	社会科学Ⅴ(平和学)	3	2			1	2					兼1
	社会科学Ⅵ(言語学)	3	2			1						
	教会音楽Ⅰ(ミュージックミニストリー)	1・2	2									兼1
	教会音楽Ⅱ(教会音楽の歴史)	2・3	2			1						兼2
	教会音楽Ⅲ(教会音楽の実際)	2・3	2			1						兼3
	教会音楽Ⅳ(クワイア)	1・2・3・4	2									兼1
	教会音楽Ⅴ(オルガンレッスン)	1・2・3・4	2									兼1
	教会音楽Ⅵ(ピアノレッスン)	1・2・3・4	2									兼1
	教会音楽Ⅶ(声楽レッスン)	1・2・3・4	2									兼1
	教会音楽Ⅷ(ギターレッスン)	1・2・3・4	2									兼1
	Academic Research and Writing	1②	2			1						
	Psychology I	1・2	2									兼1
	Psychology II	1・2	2									兼1
	Survey of Western Philosophy	1・2	2			1						
	Great Books I: Western Philosophy	1	2			1						
	Great Books II: Japanese Literature	1	2			1						
	Great Books III: Sacred Books of the East	2・3	2			1						
	Great Books IV: Christian Classics	2・3	2			1						

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	TCUスタンダード	1通	6			1	1					兼1
	キリストと世界Ⅰ(神学)	1①	2			1						
	キリストと世界Ⅲ(新約)	1③	2			1						
	キリストと世界Ⅱ(旧約)	1①	2			1						
	霊的形成	1③	2			1			1			
	クリスチャンライフ・フォーメーション1	1通	4				2					
	クリスチャンライフ・フォーメーション2	2通	4			1	1					
	クリスチャンライフ・フォーメーション3	3通	4			1						
	クリスチャンライフ・フォーメーション4	4通	4			1						
	TCU Standard	1通	6			1			1			
	Christ and the World I: Issues Facing the Church Today	1③	2			1						
	Christ and the World II: Issues Facing the Church through Time	1①	2			1						
	Christ and the World III: Issues Facing Ancient Israel and the Early Church	2②	2			1						
	Spiritual Development	1③	2			1			1			
	Christian Life Formation 1	1通	4			1						
	Christian Life Formation 2	2通	4			1						
	Christian Life Formation 3	3通	4						1			
	Christian Life Formation 4	4通	4						1			
	小計(18科目)	-	44	16	0	6	4		2			兼1
	基礎演習	1①	2						2			兼1
	情報リテラシー	1②	2									兼1
	キャリア教育	1②	2									兼1
	人文Ⅰ(文学)	1・2	2									兼1
	人文Ⅱ(西洋思想)	1・2	2			1						
	人文Ⅲ(東洋思想)	1・2	2			1						
	人文Ⅳ(キリスト教倫理)	1・2	2			1						
	人文Ⅴ(キリスト教哲学)	3	2									兼1
	社会科学Ⅰ(保育学)	1・2	2									兼1
	社会科学Ⅱ(女性と社会)	1・2	2			1						
	社会科学Ⅲ(心理学Ⅰ)	2・3	2			1			1			
	社会科学Ⅳ(心理学Ⅱ)	2・3	2			1			1			
	社会科学Ⅴ(平和学)	3	2			1	2					兼1
	社会科学Ⅵ(言語学)	3	2			1						
	教会音楽Ⅰ(ミュージックミニストリー)	1・2	2									兼1
	教会音楽Ⅱ(教会音楽の歴史)	2・3	2			1						兼2
	教会音楽Ⅲ(教会音楽の実際)	2・3	2			1						兼3
	教会音楽Ⅳ(クワイア)	1・2・3・4	2									兼1
	教会音楽Ⅴ(オルガンレッスン)	1・2・3・4	2									兼1
	教会音楽Ⅵ(ピアノレッスン)	1・2・3・4	2									兼1
	教会音楽Ⅶ(声楽レッスン)	1・2・3・4	2									兼1
	教会音楽Ⅷ(ギターレッスン)	1・2・3・4	2									兼1
	Academic Research and Writing	1②	2			1						
	Social Sciences I: General Psychology	1・2	2									兼1
	Practical Theology IV: Clinical and Past	1・2	2									兼1
	Humanities I: Survey of Western Philos	1・2	2			1						
	Great Books I: Western Philosophy	1	2			1						
	Great Books II: Japanese Literature	1	2			1						
	Great Books VI: Sacred Books of the E	2・3	2			1						
	Great Books VII: Christian Classics	2・3	2			1						

Great Books V: 19th & 20th Century Novels	3・4	2				1					
Great Books VI: Social Sciences	2・3	2			1						
Great Books VII: Natural Sciences	3・4	2			1						
スポーツ I	1・2①	1								兼1	
スポーツ II	1・2②	1								兼1	
小計(35科目)	-	0	68	0	5	6		2			兼14
Total English 1-A	1・2①	4						1			
Total English 1-B	1・2①	4			1						
Total English 1-C	1・2①	4			1						
Total English 2-A	1・2②	4						1			
Total English 2-B	1・2②	4			1						
Total English 2-C	1・2②	4			1						
Total English 3-A	1・2③	1						1			
Total English 3-B	1・2③	1			1						
Total English 3-C	1・2③	1			1						
Pre-EISA (海外英語研修準備)	2①	1			1						
EISA (海外英語研修)	2休	4			1						
韓国語1 (基礎)	2②	2						1			
韓国語2 (初級)	2③	2						1			
韓国語3 (中級)	3①	2						1			
中国語1 (基礎と台湾文化入門)	2③	2						1			
中国語2 (初級)	3①	2						1			
Elementary Japanese Language and Culture 1	1②	4			1						
Elementary Japanese Language and Culture 2	1③	4			1						
Elementary Japanese Language and Culture 3	1①	4			1						
Intermediate Japanese Language and Culture 1	2②	4								兼1	
Intermediate Japanese Language and Culture 2	2③	4								兼1	
Intermediate Japanese Language and Culture 3	2①	4								兼1	
Advanced Japanese Language and Culture 1	3・4②	2			1						
Advanced Japanese Language and Culture 2	3・4③	2			1						
Advanced Japanese Language and Culture 3	3・4①	2			1						
Japanese Extensive Reading and Listening 1	2・3②	2								兼1	
Japanese Extensive Reading and Listening 2	2・3③	2								兼1	
Japanese Extensive Reading and Listening 3	2・3①	2								兼1	
Mastering Kanji 1	1・2②	1			1						
Mastering Kanji 2	1・2③	1			1						
Mastering Kanji 3	1・2①	1			1						
小計(31科目)	-	0	81	0	1	2		3			兼2
ヘブライ語1 (文法1)	3・4①	2								兼1	
ヘブライ語2 (文法2)	3・4②	2								兼1	
ヘブライ語3 (文法3)	3・4③	2								兼1	
ヘブライ語4 (講読1)	4①	1								兼1	
ヘブライ語5 (講読2)	4②	1								兼1	
ギリシア語1 (文法1)	3・4①	2						1			
ギリシア語2 (文法2)	3・4②	2						1			
ギリシア語3 (文法3)	3・4③	2						1			
ギリシア語4 (講読1)	4①	1			1						
ギリシア語5 (講読2)	4②	1			1						
小計(10科目)	-	0	16	0	1			1			兼2
聖書学 I (旧約通論)	2・3②	2			1						
聖書学 II (福音書)	2・3③	2			1						
聖書学 III (モーセ五書)	3・4①	2								兼1	
聖書学 IV (預言書・聖文書)	3・4②	2			1						
聖書学 V (書簡)	3・4③	2								兼1	
Biblical Studies I: Old Testament Survey	1・2	2			1						
Biblical Studies II: New Testament Survey	1・2	2			1						

Great Books III: World Literature	3・4	2								1	
Great Books IV: Social Sciences	2・3	2							1		
Great Books V: Natural Sciences	3・4	2							1		
スポーツ・リベラルアーツ I	1・2②	2									兼1
スポーツ・リベラルアーツ II	1・2③	2									兼1
小計(35科目)	-	0	70	0	5	6		2			兼14
Total English 1-A	1・2①	4								1	
Total English 1-B	1・2①	4						1			
Total English 1-C	1・2①	4						1			
Total English 2-A	1・2②	4								1	
Total English 2-B	1・2②	4							1		
Total English 2-C	1・2②	4							1		
Total English 3-A	1・2③	1								1	
Total English 3-B	1・2③	1							1		
Total English 3-C	1・2③	1							1		
Pre-English Intensive Study Abroad	2①	1							1		
English Intensive Study Abroad	2休	4							1		
韓国語1 (基礎)	2②	2								1	
韓国語2 (初級)	2③	2								1	
韓国語3 (中級)	3①	2								1	
中国語1 (基礎と台湾文化入門)	2③	2								1	
中国語2 (初級)	3①	2								1	
Elementary Japanese Language and Culture 1	1②	4							1		
Elementary Japanese Language and Culture 2	1③	4							1		
Elementary Japanese Language and Culture 3	1①	4							1		
Intermediate Japanese Language and Culture 1	2②	4									兼1
Intermediate Japanese Language and Culture 2	2③	4									兼1
Intermediate Japanese Language and Culture 3	2①	4									兼1
Advanced Japanese Language and Culture 1	3・4②	2							1		
Advanced Japanese Language and Culture 2	3・4③	2							1		
Advanced Japanese Language and Culture 3	3・4①	2							1		
Japanese Extensive Reading and Listening 1	2・3②	2									兼1
Japanese Extensive Reading and Listening 2	2・3③	2									兼1
Japanese Extensive Reading and Listening 3	2・3①	2									兼1
Mastering Kanji 1	1・2②	1							1		
Mastering Kanji 2	1・2③	1							1		
Mastering Kanji 3	1・2①	1							1		
小計(31科目)	-	0	81	0	1	2		3			兼2
ヘブライ語1 (文法1)	3・4①	2									兼1
ヘブライ語2 (文法2)	3・4②	2									兼1
ヘブライ語3 (文法3)	3・4③	2									兼1
ヘブライ語4 (講読1)	4①	1									兼1
ヘブライ語5 (講読2)	4②	1									兼1
ギリシア語1 (文法1)	3・4①	2								1	
ギリシア語2 (文法2)	3・4②	2								1	
ギリシア語3 (文法3)	3・4③	2								1	
ギリシア語4 (講読1)	4①	1							1		
ギリシア語5 (講読2)	4②	1							1		
小計(10科目)	-	0	16	0	1					1	兼2
聖書学 I (旧約通論)	2・3②	2							1		
聖書学 II (福音書)	2・3③	2							1		
聖書学 III (モーセ五書)	3・4①	2									兼1
聖書学 IV (預言書・聖文書)	3・4②	2							1		
聖書学 V (書簡)	3・4③	2									兼1
Biblical Studies I: Old Testament Survey	1・2	2							1		
Biblical Studies II: New Testament Survey	1・2	2							1		

グローバル・スタディーズⅢ(地域文化論:日本) Global Studies Ⅲ: Japanese Arts and Aesthetics	2・3	2	1					兼1	
グローバル・スタディーズⅣ(地域文化論:韓国)	3	2				1			
グローバル・スタディーズⅤ(文化人類学と宣教)	3	2		1					
グローバル・スタディーズⅥ(国際協力論)	3	2		1					
グローバル・スタディーズⅦ(リーダーシップと組織マネジメント)	3	2		1					
グローバル・スタディーズⅧ(日本語教育)	3・4	2		1					
グローバル・スタディーズⅨ(地域文化論:アフリカ) Global Studies Ⅸ: Introduction to African Culture	3・4	2		1		1			
Global Studies I : Intercultural Communication	1②	2			1				
Global Studies II : Introduction to Global Studies	2・3	2		1			1		
Global Studies IV: TESOL	2・3	2						兼1	
Global Studies V : International Development	3	2			1				
Global Studies VI: Religion and Public Policy	3・4	2						兼1	
Global Studies VII: Religion and Society in Japan	3・4	2						兼1	
Global Studies VIII: Japan Encounters the West	3・4	2						兼1	
Global Studies X: Crucial Issues in Asia	3・4	2						兼1	
小計(17科目)	-	0	34	0	2	3	2	兼5	
専門演習	3・4通	2		4	2				
実習A	3・4	2		2	2		2	兼1	
実習B	3・4	4			1				
実習C	3・4	6					1		
卒業研究	3~4	6		7	7		4		
小計(5科目)	-	0	20	0	7	7	4	兼1	
合計(168科目)	-	44	339	0	8	7	1	4	兼33
卒業要件及び履修方法									
コア科目から必修科目を22単位、各科目区分から選択科目を102単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。なお、専攻指定科目40単位以上を修得した場合は、専攻の修了を認める。 (履修科目の登録の上限:年間38単位(編入学生は年間48単位))									

グローバル・スタディーズⅢ(地域文化論:日本) Global Studies Ⅲ: Japanese Arts and Aesthetics	2・3	2	1					兼1	
グローバル・スタディーズⅪ(韓国文化論)	3	2					1		
グローバル・スタディーズⅫ(キリスト教と文化)	3	2		1					
グローバル・スタディーズⅬ(国際協力論)	3	2		1					
グローバル・スタディーズⅭⅢ(リーダーシップと組織マネジメント)	3	2		1					
グローバル・スタディーズⅩⅤ(日本語教育)	3・4	2		1					
グローバル・スタディーズⅣ(アフリカ文化論) Global Studies Ⅳ: Introduction to African Culture	3・4	2		1		1			
Global Studies I : Intercultural Communication	1②	2			1				
Global Studies II : Introduction to Global Studies	2・3	2		1			1		
Global Studies XIV: TESOL	2・3	2						兼1	
Global Studies IX: International Development	3	2			1				
Global Studies XII: Religion and Public Policy	3・4	2						兼1	
Global Studies VII: Religion and Society in Japan	3・4	2						兼1	
Global Studies X: Japan Encounters the West	3・4	2						兼1	
Global Studies V: Crucial Issues in Asia	3・4	2						兼1	
小計(17科目)	-	0	34	0	2	3	2	兼5	
専門演習	3・4通	2		4	2				
実習A	3・4	2		2	2		2	兼1	
実習B	3・4	4			1				
実習C	3・4	6					1		
卒業研究	3~4	6		7	7		4		
小計(5科目)	-	0	20	0	7	7	4	兼1	
合計(168科目)	-	44	341	0	8	7	1	4	兼33
卒業要件及び履修方法									
コア科目から必修科目を22単位、各科目区分から選択科目を102単位以上を修得し、合計124単位以上修得すること。なお、専攻指定科目40単位以上を修得した場合は、専攻の修了を認める。 (履修科目の登録の上限:年間38単位(編入学生は年間48単位))									

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務実習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) 一②授業科目表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・配当学期の順序の再検討により「キリストと世界Ⅰ（神学）」を「1②(秋学期)」から「1①(春学期)」に変更。
- ・配当学期の順序の再検討により「キリストと世界Ⅲ（旧約）」を「キリストと世界Ⅱ（旧約）」とし、「2②春学期」から「1①春学期」に変更。
- ・配当学期の順序の再検討により「キリストと世界Ⅱ（新約）」を「キリストと世界Ⅲ（新約）」とした。
- ・専任教員科目担当数の理由により、「基礎演習」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」、「兼任0」から「兼任1」に変更。
- ・配当学期の順序の再検討により「情報リテラシー」を「1①春学期」から「1②(秋学期)」に変更。
- ・科目内容と区分をより明確にするため、授業科目の名称を「Psychology I」から「Social Sciences I: General Psychology」に変更。
- ・科目内容と区分をより明確にするため、授業科目の名称を「Psychology II」から「Practical Theology IV: Clinical and Pastoral Psychology」に変更。
- ・科目内容と区分をより明確にするため、授業科目の名称を「Survey of Western Philosophy」から「Humanities I: Survey of Western Philosophy」に変更。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Great Books III: Sacred Books of the East」を「Great Books VI: Sacred Books of the East」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Great Books IV: Christian Classics」を「Great Books VII: Christian Classics」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Great Books V: 19th & 20th Century Novels」を「Great Books III: World Literature」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Great Books VI: Social Sciences」を「Great Books IV: Social Sciences」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Great Books VII: Natural Sciences」を「Great Books V: Natural Sciences」とした。
- ・科目内容・教育方法等を再検討した結果「スポーツⅠ」を「スポーツ・リベラルアーツⅠ」とし、単位数を「1」から「2」「1①(春学期)」から「2②(秋学期)」に変更。
- ・科目内容・教育方法等を再検討した結果「スポーツⅡ」を「スポーツ・リベラルアーツⅡ」とし、単位数を「1」から「2」「1①(春学期)」から「2②(秋学期)」に変更。
- ・他科目との表記統一のため、授業科目の名称を「Pre-EISA（海外英語研修準備）」から「Pre-English Intensive Study Abroad」に変更。
- ・他科目との表記統一のため、EISA（海外英語研修）を「English Intensive Study Abroad」に変更。
- ・配当年次等の順序を再検討し「実践神学Ⅰ（説教）」を「実践神学Ⅲ（説教）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「実践神学Ⅲ（説教演習）」を「実践神学Ⅳ（説教演習）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「実践神学Ⅳ（礼拝学）」を「実践神学Ⅴ（礼拝学）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「実践神学Ⅴ（宣教学）」を「実践神学Ⅰ（宣教学）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Practical Theology I: Introduction to Christian Ministry in Japan」を「Practical Theology III: Introduction to Christian Ministry in Japan」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Practical Theology II: Missiology」を「Practical Theology I: Missiology」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Practical Theology III: Public Speaking: Theory and Practice」を「Practical Theology II: Public Speaking」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Practical Theology IV: Christian Ethics」を「Humanities II: Christian Ethics」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Practical Theology V: Christian Education」を「Social Sciences II: Christian Education」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Practical Theology VI: Christian Apologetics: Defending Faith with Reason」を「Practical Theology V: Christian Apologetics」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Practical Theology VII: Philosophy and Theology of Music」を「Practical Theology VI: Philosophy and Theology of Music」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「キリスト教福祉Ⅰ（人間の尊厳と自立）」を「キリスト教福祉Ⅲ（人間の尊厳と自立）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「キリスト教福祉Ⅱ（人間関係とコミュニケーション）」を「キリスト教福祉Ⅳ（人間関係とコミュニケーション）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「キリスト教福祉Ⅲ（社会福祉論）」を「キリスト教福祉Ⅷ（社会福祉論）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「キリスト教福祉Ⅳ（キリスト教公共福祉論）」を「キリスト教福祉Ⅱ（キリスト教公共福祉論）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「キリスト教福祉Ⅴ（介護福祉）」を「キリスト教福祉Ⅰ（介護福祉）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「キリスト教福祉Ⅵ（こころとからだのしくみ）」を「キリスト教福祉Ⅴ（こころとからだのしくみ）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「キリスト教福祉Ⅶ（生活支援技術）」を「キリスト教福祉Ⅵ（生活支援技術）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「キリスト教福祉Ⅷ（介護過程）」を「キリスト教福祉Ⅸ（対人援助と問題解決法）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「キリスト教福祉Ⅸ（障がいの理解）」を「キリスト教福祉Ⅶ（障がいの理解）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「グローバル・スタディーズⅣ（地域文化論：韓国）」を「グローバル・スタディーズⅪ（韓国文化論）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「グローバル・スタディーズⅤ（文化人類学と宣教）」を「グローバル・スタディーズⅥ（キリスト教と文化）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「グローバル・スタディーズⅥ（国際協力論）」を「グローバル・スタディーズⅨ（国際協力論）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「グローバル・スタディーズⅦ（リーダーシップと組織マネジメント）」を「グローバル・スタディーズⅫ（リーダーシップと組織マネジメント）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「グローバル・スタディーズⅧ（日本語教育）」を「グローバル・スタディーズⅩⅤ（日本語教育）」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「グローバル・スタディーズⅩ（地域文化論：アフリカ）」を「Global Studies IX: Introduction to African Culture」を「グローバル・スタディーズⅣ（アフリカ文化論）Global Studies IV: Introduction to African Culture」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Global Studies IV: TESOL」を「Global Studies XIV: TESOL」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Global Studies V: International Development」を「Global Studies IX: International Development」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Global Studies VI: Religion and Public Policy」を「Global Studies XII: Religion and Public Policy」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Global Studies VII: Japan Encounters the West」を「Global Studies X: Japan Encounters the West」とした。
- ・配当年次等の順序を再検討し「Global Studies X: Crucial Issues in Asia」を「Global Studies V: Crucial Issues in Asia」とした。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
14	154	0	168	14	154	0	168	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

特になし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{0}{168} = \boxed{0\%}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校 舎 敷 地	35,493.94 m ²	0 m ²	0 m ²	35,493.94 m ²			
	運 動 場 用 地	23,432.50 m ²	0 m ²	0 m ²	23,432.50 m ²			
	小 計	58,926.44 m ²	0 m ²	0 m ²	58,926.44 m ²			
	そ の 他	19,123.00 m ²	0 m ²	0 m ²	19,123.00 m ²			
	合 計	78,049.44 m ²	0 m ²	0 m ²	78,049.44 m ²			
(2) 校 舎	専 用	6,248.84 m ²	0 m ²	0 m ²	6,248.84 m ²			
	(6,248.84 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(6,248.84 m ²)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実 験 実 習 室	情 報 処 理 学 習 施 設	語 学 学 習 施 設	大学全体		
	14室	4室	3室	1室 (補助職員 1人)	1室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	神学部 総合神学科			25 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視 聴 覚 資 料	機 械 ・ 器 具	標 本	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数
		〔うち外国書〕 冊	〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕				
	神学部 総合神学科	123,500 [44,500] (118,003 [42,931])	760 [330] (706 [292])	75 [60] (31 [31])	980 (953)	0 (0)	0 (0)	
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体	
	1,085.08 m ²		60		130,000			
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
	767.85 m ²		なし					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	2	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	350千円	350千円	図書購入費	9,481千円	10,000千円	
	共同研究費等	500千円	500千円	設備購入費	10,112千円	6,000千円	6,000千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		1,004千円	1,004千円	1,004千円	1,004千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、寄付金収入、資産運用収入、雑収入						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	東京基督教大学						学生募集停止学科数	2	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
神学部	4	33	3年次14人	160		0.87	0.64	-	平成2	千葉県印西市内野3丁目301番5	
総合神学科	4	33	3年次14人	160	学士(神学)	0.64	0.64		令和3		
神学科	4	-	-	-	学士(神学)	-	-	-	平成2		令和3年学生募集停止
国際キリスト教福祉学科	4	-	-	-	学士(国際キリスト教福祉学)	-	-	-	平成20		令和3年学生募集停止
神学研究科						0.60	0.60		平成24	同上	
神学専攻博士前期課程	2	18		36	修士(神学)	0.64	0.56		平成24		
神学専攻博士後期課程	3	2		6	博士(神学)	0.33	1.00		平成26		
大学全体	-	53	14	202	-	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください。
 ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<神学部 総合神学科>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山口 陽一 (61) <2021(令和3)年4月> 修士(神学)
		TCUスタンダード※ 社会科学Ⅴ(平和学)※【隔年】 実践神学Ⅰ(説教学) 歴史神学Ⅵ(日本キリスト教通史) Christian History and Tradition Ⅵ: Japanese Church History 【隔 年】 卒業研究
専	教授	大和 昌平 (65) <2021(令和3)年4月> 文学修士※
		霊的形成※ クリスチャンライフ・フォーメーシ ョン2 クリスチャンライフ・フォーメーシ ョン4 人文Ⅲ(東洋思想) 実践神学Ⅳ(礼拝学)※ 実践神学Ⅵ(牧会学)※ グローバル・スタディーズⅢ(地域文 化論:日本) = Global Studies Ⅲ: Japanese Arts and Aesthetics※ 専門演習 卒業研究
専	教授	伊藤 明生 (62) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in New Testament Studies (イ ギリス)
		キリストと世界Ⅱ(新約) ギリシア語4(講読1) ギリシア語5(講読2) 聖書学Ⅱ(福音書) Biblical Studies Ⅱ: New Testament Survey 【隔年】 卒業研究

【令和3年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	山口 陽一 (62) <2021(令和3)年4月> 修士(神学)
		TCUスタンダード※ 社会科学Ⅴ(平和学)※【隔年】 実践神学Ⅲ(説教学) 歴史神学Ⅵ(日本キリスト教通史) Christian History and Tradition Ⅵ: Japanese Church History 【隔 年】 卒業研究
専	教授	大和 昌平 (66) <2021(令和3)年4月> 文学修士※
		霊的形成※ クリスチャンライフ・フォーメーシ ョン2 クリスチャンライフ・フォーメーシ ョン4 人文Ⅲ(東洋思想) 実践神学Ⅴ(礼拝学)※ 実践神学Ⅵ(牧会学)※ グローバル・スタディーズⅢ(地域文 化論:日本) = Global Studies Ⅲ: Japanese Arts and Aesthetics※ 専門演習 卒業研究
専	教授	伊藤 明生 (63) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in New Testament Studies (イ ギリス)
		キリストと世界Ⅲ(新約) ギリシア語4(講読1) ギリシア語5(講読2) 聖書学Ⅱ(福音書) Biblical Studies Ⅱ: New Testament Survey 【隔年】 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岡村 直樹 (58) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in Theology & Personality with Emphasis in Religious Education (アメリカ)
		キリストと世界Ⅰ(神学) 社会科学Ⅲ(心理学Ⅰ)※ 社会科学Ⅳ(心理学Ⅱ)※ ユース・ミニストリーⅠ(神学と実践) ユース・ミニストリーⅡ(思春期の理解) 専門演習 卒業研究
専	教授	木内 伸嘉 (67) <2023(令和5)年4月> Ph.D. in Old Testament Studies (イギリス)
		聖書学Ⅳ(預言書・聖文書)
専	教授	菊池 実 (61) <2022(令和4)年4月> M.A. (イスラエル)
		キリストと世界Ⅲ(旧約) 教会音楽Ⅱ(教会音楽の歴史)※【隔年】 教会音楽Ⅲ(教会音楽の実際)※【隔年】 聖書学Ⅰ(旧約通論) 実践神学Ⅱ(メッセージの方法と実践)※ 歴史神学Ⅲ(旧約聖書史/考古学)【隔年】 歴史神学Ⅳ(第二神殿時代史/考古学)【隔年】 専門演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	岡村 直樹 (59) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in Theology & Personality with Emphasis in Religious Education (アメリカ)
		キリストと世界Ⅰ(神学) 社会科学Ⅲ(心理学Ⅰ)※ 社会科学Ⅳ(心理学Ⅱ)※ ユース・ミニストリーⅠ(神学と実践) ユース・ミニストリーⅡ(思春期の理解) 専門演習 卒業研究
専	教授	木内 伸嘉 (68) <2023(令和5)年4月> Ph.D. in Old Testament Studies (イギリス)
		聖書学Ⅳ(預言書・聖文書)
専	教授	菊池 実 (62) <2022(令和4)年4月> M.A. (イスラエル)
		キリストと世界Ⅱ(旧約) 教会音楽Ⅱ(教会音楽の歴史)※【隔年】 教会音楽Ⅲ(教会音楽の実際)※【隔年】 聖書学Ⅰ(旧約通論) 実践神学Ⅱ(メッセージの方法と実践)※ 歴史神学Ⅲ(旧約聖書史/考古学)【隔年】 歴史神学Ⅳ(第二神殿時代史/考古学)【隔年】 専門演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	Short, Randall (50) <2021(令和3)年4月> Th. D. in Old Testament/Hebrew Bible (アムカ)
		TCU Standard※ Christ and the World I: Issues Facing the Church Today Christ and the World III: Issues Facing Ancient Israel and the Early Church Great Books II: Japanese Literature Great Books III: Sacred Books of the East 【隔年】 Mastering Kanji 1 Mastering Kanji 2 Mastering Kanji 3 Biblical Studies I: Old Testament Survey 【隔年】 Biblical Studies III: Approaches to Biblical Interpretation 【隔年】 Biblical Studies V: Selected Biblical Books 【隔年】 Global Studies II: Introduction to Global Studies ※ 専門演習※ 実習A 卒業研究
専	教授	中澤 秀一 (60) <2022(令和4)年4月> 修士(学校教育学)
		キリスト教福祉 II (人間関係とコミュニケーション) ※ キリスト教福祉 V (介護福祉) キリスト教福祉 VIII (介護過程) 実習A 卒業研究
専	准教授	井上 貴詞 (55) <2022(令和4)年4月> 修士(社会福祉学)
		実践神学VI(牧会学) ※ キリスト教福祉III(社会福祉論) キリスト教福祉IV(キリスト教公共福祉論) キリスト教福祉IX(障がいの理解) ※ キリスト教福祉X(精神保健福祉論) 【隔年】 専門演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	Short, Randall (51) <2021(令和3)年4月> Th. D. in Old Testament/Hebrew Bible (アムカ)
		TCU Standard※ Christ and the World I: Issues Facing the Church Today Christ and the World III: Issues Facing Ancient Israel and the Early Church Great Books II: Japanese Literature Great Books VI: Sacred Books of the East 【隔年】 Mastering Kanji 1 Mastering Kanji 2 Mastering Kanji 3 Biblical Studies I: Old Testament Survey 【隔年】 Biblical Studies III: Approaches to Biblical Interpretation 【隔年】 Biblical Studies V: Selected Biblical Books 【隔年】 Global Studies II: Introduction to Global Studies ※ 専門演習※ 実習A 卒業研究
専	教授	中澤 秀一 (61) <2022(令和4)年4月> 修士(学校教育学)
		キリスト教福祉 II (人間関係とコミュニケーション) ※ キリスト教福祉 I (介護福祉) キリスト教福祉IX (対人援助と問題解決法) 実習A 卒業研究
専	准教授	井上 貴詞 (56) <2022(令和4)年4月> 修士(社会福祉学)
		実践神学VI(牧会学) ※ キリスト教福祉VIII(社会福祉論) キリスト教福祉II(キリスト教公共福祉論) キリスト教福祉VII(障がいの理解) ※ キリスト教福祉X(精神保健福祉論) 【隔年】 専門演習 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	岩田 三枝子 (44) <2021(令和3)年4月> 博士(神学)
		TCUスタンダード※ クリスチャンライフ・フォーメーション1 基礎演習 人文Ⅱ(西洋思想)【隔年】 人文Ⅳ(キリスト教倫理)【隔年】 社会科学Ⅱ(女性と社会) 卒業研究
専	准教授	Sytsma, David (40) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in History of Christianity (アメリカ)
		Christ and the World II: Issues Facing the Church through Time Spiritual Development ※ Christian Life Formation 1 Christian Life Formation 2 Academic Research and Writing Survey of Western Philosophy 【隔年】 Great Books I: Western Philosophy Great Books IV: Christian Classics 【隔年】 Great Books VII: Natural Sciences 【隔年】 Practical Theology IV: Christian Ethics 【隔年】 Practical Theology VI: Christian Apologetics: Defending Faith with Reason 【隔年】 Christian History and Tradition I: Ancient and Medieval Church History 【隔年】 Christian History and Tradition II: The Reformation and Modern Church History 【隔年】 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	岩田 三枝子 (45) <2021(令和3)年4月> 博士(神学)
		TCUスタンダード※ クリスチャンライフ・フォーメーション1 基礎演習 人文Ⅱ(西洋思想)【隔年】 人文Ⅳ(キリスト教倫理)【隔年】 社会科学Ⅱ(女性と社会) 卒業研究
専	准教授	Sytsma, David (41) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in History of Christianity (アメリカ)
		Christ and the World II: Issues Facing the Church through Time Spiritual Development ※ Christian Life Formation 1 Christian Life Formation 2 Academic Research and Writing Humanities I: Survey of Western Philosophy 【隔年】 Great Books I: Western Philosophy Great Books VII: Christian Classics 【隔年】 Great Books V: Natural Sciences 【隔年】 Humanities II: Christian Ethics 【隔年】 Practical Theology V: Christian Apologetics 【隔年】 Christian History and Tradition I: Ancient and Medieval Church History 【隔年】 Christian History and Tradition II: The Reformation and Modern Church History 【隔年】 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	篠原 基章 (44) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in Intercultural Studies (アメリカ)
		クリスマンライフ・フォーメーション1 クリスマンライフ・フォーメーション3 基礎演習 社会科学Ⅴ(平和学)※【隔年】 実践神学Ⅴ(宣教学) Practical Theology II: Missiology 【隔年】 グローバル・スタディーズⅠ(異文化理解) グローバル・スタディーズⅤ(文化人類学と宣教) Global Studies I: Intercultural Communication 実習A 実習B 卒業研究
専	准教授	森 恵子 (50) <2021(令和3)年4月> M.A. in TESOL (アメリカ)
		クリスマンライフ・フォーメーション2 基礎演習 Total English 1-B Total English 1-C Total English 2-B Total English 2-C Total English 3-B Total English 3-C Pre-EISA(海外英語研修準備) EISA(海外英語研修) 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	篠原 基章 (45) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in Intercultural Studies (アメリカ)
		クリスマンライフ・フォーメーション1 クリスマンライフ・フォーメーション3 基礎演習 社会科学Ⅴ(平和学)※【隔年】 実践神学Ⅰ(宣教学) Practical Theology I: Missiology 【隔年】 グローバル・スタディーズⅠ(異文化理解) グローバル・スタディーズⅥ(キリスト教と文化) Global Studies I: Intercultural Communication 実習A 実習B 卒業研究
専	准教授	森 恵子 (51) <2021(令和3)年4月> M.A. in TESOL (アメリカ)
		クリスマンライフ・フォーメーション2 Total English 1-B Total English 1-C Total English 2-B Total English 2-C Total English 3-B Total English 3-C Pre-English Intensive Study Abroad English Intensive Study Abroad 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	森田 哲也 (47) <2022(令和4)年4月> M.A. in International Development Policy (7/メカ)
		社会科学Ⅴ(平和学)※【隔年】 Great BooksⅥ: Social Sciences 【隔年】 グローバル・スタディーズⅡ(グローバル・スタディーズ入門) グローバル・スタディーズⅥ(国際協力論) 【隔年】 グローバル・スタディーズⅦ(リーダーシップと組織マネジメント) グローバル・スタディーズⅨ(地域文化論: アフリカ) = Global Studies Ⅸ: Introduction to African Culture ※ 【隔年】 Global StudiesⅤ: International Development 【隔年】 専門演習※ 実習A 卒業研究
		柳沢 美和子 (57) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in Japanese Linguistics (7/メカ)
専	准教授	社会科学Ⅵ(言語学) 【隔年】 Elementary Japanese Language and Culture 1 Elementary Japanese Language and Culture 2 Elementary Japanese Language and Culture 3 Advanced Japanese Language and Culture 1 Advanced Japanese Language and Culture 2 Advanced Japanese Language and Culture 3 グローバル・スタディーズⅧ(日本語教育) 【隔年】 卒業研究
		菅野 綾 (52) <2022(令和4)年4月> 准学士
専	講師	キリスト教福祉Ⅱ(人間関係とコミュニケーション)※ キリスト教福祉Ⅵ(こころとからだのしくみ) キリスト教福祉Ⅶ(生活支援技術)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	森田 哲也 (48) <2022(令和4)年4月> M.A. in International Development Policy (7/メカ)
		社会科学Ⅴ(平和学)※【隔年】 Great BooksⅣ: Social Sciences 【隔年】 グローバル・スタディーズⅡ(グローバル・スタディーズ入門) グローバル・スタディーズⅨ(国際協力論) 【隔年】 グローバル・スタディーズⅩⅢ(リーダーシップと組織マネジメント) グローバル・スタディーズⅨ(地域文化論: アフリカ) = Global Studies Ⅸ: Introduction to African Culture ※ 【隔年】 Global StudiesⅨ: International Development 【隔年】 専門演習※ 実習A 卒業研究
		柳沢 美和子 (58) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in Japanese Linguistics (7/メカ)
専	准教授	社会科学Ⅵ(言語学) 【隔年】 Elementary Japanese Language and Culture 1 Elementary Japanese Language and Culture 2 Elementary Japanese Language and Culture 3 Advanced Japanese Language and Culture 1 Advanced Japanese Language and Culture 2 Advanced Japanese Language and Culture 3 グローバル・スタディーズⅩⅤ(日本語教育) 【隔年】 卒業研究
		菅野 綾 (53) <2022(令和4)年4月> 准学士
専	講師	キリスト教福祉Ⅳ(人間関係とコミュニケーション)※ キリスト教福祉Ⅴ(こころとからだのしくみ) キリスト教福祉Ⅵ(生活支援技術)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	齋藤 五十三 (53) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in Theology (オランダ)
		靈的形成※ Christian Life Formation 3 Christian Life Formation 4 中国語1 (基礎と台湾文化入門) 中国語2 (初級) 組織神学Ⅰ (神論・人間論・キリスト論) 組織神学Ⅱ (救済論・教会論・終末論) Christian History and Tradition Ⅲ: The Heidelberg Catechism 【隔年】 卒業研究
専	助教	須藤 英幸 (53) <2022(令和4)年4月> 博士(文学)
		ギリシア語1 (文法1) ギリシア語2 (文法2) ギリシア語3 (文法3) 歴史神学Ⅰ (古代・中世) 歴史神学Ⅱ (宗教改革・近現代) 卒業研究
専	助教	徐 有珍 (39) <2022(令和4)年4月> 博士(神学)
		社会科学Ⅲ (心理学Ⅰ) ※ 社会科学Ⅳ (心理学Ⅱ) ※ 韓国語1 (基礎) 韓国語2 (初級) 韓国語3 (中級) キリスト教教育Ⅰ (神学と理念) キリスト教教育Ⅱ (方法と実践) グローバル・スタディーズⅣ (地域文化論: 韓国) 実習A 実習C 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	齋藤 五十三 (54) <2021(令和3)年4月> Ph.D. in Theology (オランダ)
		靈的形成※ Christian Life Formation 3 Christian Life Formation 4 中国語1 (基礎と台湾文化入門) 中国語2 (初級) 組織神学Ⅰ (神論・人間論・キリスト論) 組織神学Ⅱ (救済論・教会論・終末論) Christian History and Tradition Ⅲ: The Heidelberg Catechism 【隔年】 卒業研究
専	助教	須藤 英幸 (54) <2022(令和4)年4月> 博士(文学)
		ギリシア語1 (文法1) ギリシア語2 (文法2) ギリシア語3 (文法3) 歴史神学Ⅰ (古代・中世) 歴史神学Ⅱ (宗教改革・近現代) 卒業研究
専	准教授	徐 有珍 (40) <2022(令和4)年4月> 博士(神学)
		社会科学Ⅲ (心理学Ⅰ) ※ 社会科学Ⅳ (心理学Ⅱ) ※ 韓国語1 (基礎) 韓国語2 (初級) 韓国語3 (中級) キリスト教教育Ⅰ (神学と理念) キリスト教教育Ⅱ (方法と実践) グローバル・スタディーズⅣ (韓国文化論) 実習A 実習C 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	Babirye, Rebecca (31) <2021(令和3)年4月> M.A. in TESOL (アメリカ)
		TCU Standard ※ Spiritual Development ※ Great Books V: 19th & 20th Century Novels 【隔年】 Total English 1-A Total English 2-A Total English 3-A グローバル・スタディーズⅡ(地域文化論: アフリカ) = Global Studies Ⅲ: Introduction to African Culture ※ Global Studies II: Introduction to Global Studies ※ 実習A 卒業研究
兼任	講師	青木 義紀 (43) <2023(令和5)年4月> Th. M. (アメリカ)
		実践神学Ⅲ (説教演習)
兼任	講師	朝岡 勝 (51) <2023(令和5)年4月> 准学士(短期大学専攻科)
		歴史神学Ⅴ (信条学)
兼任	講師	稲垣 俊也 (58) <2021(令和3)年4月> 音楽学士、学士(神学)
		教会音楽Ⅳ (クワイア) 教会音楽Ⅶ (声楽レッスン)
兼任	講師	稲垣 久和 (72) <2023(令和5)年4月> 理学博士
		人文Ⅴ (キリスト教哲学)
兼任	講師	岩上 敬人 (52) <2023(令和5)年4月> Ph. D. (イギリス)
		聖書学Ⅴ (書簡)
兼任	講師	岩渕 まこと (亮) (66) <2021(令和3)年4月> 高校卒
		教会音楽Ⅷ (ギターレッスン)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	Babirye, Rebecca (32) <2021(令和3)年4月> M.A. in TESOL (アメリカ)
		TCU Standard ※ Spiritual Development ※ Great Books III: World Literature 【隔年】 Total English 1-A Total English 2-A Total English 3-A グローバル・スタディーズⅣ (アフリカ文化論) = Global Studies IV: Introduction to African Culture ※ Global Studies II: Introduction to Global Studies ※ 実習A 卒業研究
兼任	講師	青木 義紀 (44) <2023(令和5)年4月> Th. M. (アメリカ)
		実践神学Ⅳ (説教演習)
兼任	講師	朝岡 勝 (52) <2023(令和5)年4月> 准学士(短期大学専攻科)
		歴史神学Ⅴ (信条学)
兼任	講師	稲垣 俊也 (59) <2021(令和3)年4月> 音楽学士、学士(神学)
		教会音楽Ⅳ (クワイア) 教会音楽Ⅶ (声楽レッスン)
兼任	講師	稲垣 久和 (73) <2023(令和5)年4月> 理学博士
		人文Ⅴ (キリスト教哲学)
兼任	講師	岩上 敬人 (53) <2023(令和5)年4月> Ph. D. (イギリス)
		聖書学Ⅴ (書簡)
兼任	講師	岩渕 まこと (亮) (67) <2021(令和3)年4月> 高校卒
		教会音楽Ⅷ (ギターレッスン)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	宇内(新井) 千晴 (60) <2021(令和3)年4月> 芸術学士
		教会音楽Ⅱ(教会音楽の歴史)※【隔年】 教会音楽Ⅲ(教会音楽の実際)※【隔年】 教会音楽Ⅴ(オルガンレッスン) 実践神学Ⅳ(礼拝学)※
兼任	講師	大嶋 重徳 (45) <2022(令和4)年4月> 学士(教育学)
		実践神学Ⅱ(メッセージの方法と実践)※
兼任	講師	長下部 穰 (38) <2023(令和5)年4月> Ph.D. (イギリス)
		社会科学Ⅴ(平和学)※【隔年】 Global StudiesⅥ: Religion and Public Policy 【隔年】 Global StudiesⅦ: Religion and Society in Japan 【隔年】
兼任	講師	Gustafson, James (75) <2023(令和5)年4月> Ph.D. (アメリカ)
		Global StudiesⅩ: Crucial Issues in Asia 【隔年】
兼任	講師	川島 祥子 (64) <2021(令和3)年4月> 家政学修士
		社会科学Ⅰ(保育学)
兼任	講師	Kumarasingham, Adrian (38) <2022(令和4)年4月> M.Sc. (イギリス)
		Christian History and TraditionⅣ: Science and Religion 【隔年】 Christian History and TraditionⅤ: Systematic Theology 【隔年】
兼任	講師	公文 光 (32) <2023(令和5)年4月> Ph.D. (アメリカ)
		ヘブライ語1(文法1) ヘブライ語2(文法2) ヘブライ語3(文法3) 聖書学Ⅲ(モーセ五書)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	宇内(新井) 千晴 (61) <2021(令和3)年4月> 芸術学士
		教会音楽Ⅱ(教会音楽の歴史)※【隔年】 教会音楽Ⅲ(教会音楽の実際)※【隔年】 教会音楽Ⅴ(オルガンレッスン) 実践神学Ⅳ(礼拝学)※
兼任	講師	大嶋 重徳 (46) <2022(令和4)年4月> 学士(教育学)
		実践神学Ⅱ(メッセージの方法と実践)※
兼任	講師	長下部 穰 (39) <2023(令和5)年4月> Ph.D. (イギリス)
		社会科学Ⅴ(平和学)※【隔年】 Global StudiesⅪ: Religion and Public Policy 【隔年】 Global StudiesⅦ: Religion and Society in Japan 【隔年】
兼任	講師	Gustafson, James (76) <2023(令和5)年4月> Ph.D. (アメリカ)
		Global StudiesⅤ: Crucial Issues in Asia 【隔年】
兼任	講師	川島 祥子 (65) <2021(令和3)年4月> 家政学修士
		社会科学Ⅰ(保育学)
兼任	講師	Kumarasingham, Adrian (39) <2022(令和4)年4月> M.Sc. (イギリス)
		Christian History and TraditionⅣ: Science and Religion 【隔年】 Christian History and TraditionⅤ: Systematic Theology 【隔年】
兼任	講師	公文 光 (33) <2023(令和5)年4月> Ph.D. (アメリカ)
		ヘブライ語1(文法1) ヘブライ語2(文法2) ヘブライ語3(文法3) 聖書学Ⅲ(モーセ五書)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小林 宮子 (57) <2022(令和4)年4月> 教育学士
		Intermediate Japanese Language and Culture 1 Intermediate Japanese Language and Culture 2 Intermediate Japanese Language and Culture 3
兼任	講師	蔡 香 (52) <2021(令和3)年4月> M. A. (アメリカ)
		Psychology I 【隔年】 Psychology II 【隔年】
兼任	講師	サイツマ ひろ子 (40) <2023(令和5)年4月> M. A. (アメリカ)
		Practical Theology V: Christian Education 【隔年】
兼任	講師	佐佐木 ジョシュア (佐佐木 龍秋) (58) <2021(令和3)年4月> 音楽学修士
		教会音楽 I (ミュージックミニストリー)
兼任	講師	佐々木 炎 (55) <2022(令和4)年4月> 専門学校卒
		キリスト教福祉 I (人間の尊厳と自立)
兼任	講師	Sacks, Stephen (66) <2023(令和5)年4月> M. A. (アメリカ)
		Practical Theology VII: Philosophy and Theology of Music 【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	小林 宮子 (58) <2022(令和4)年4月> 教育学士
		Intermediate Japanese Language and Culture 1 Intermediate Japanese Language and Culture 2 Intermediate Japanese Language and Culture 3
兼任	講師	蔡 香 (53) <2021(令和3)年4月> M. A. (アメリカ)
		Social Sciences I: General Psychology 【隔年】 Practical Theology IV: Clinical and Pastoral Psychology 【隔年】
兼任	講師	サイツマ ひろ子 (41) <2023(令和5)年4月> M. A. (アメリカ)
		Social Sciences II: Christian Education 【隔年】
兼任	講師	佐佐木 ジョシュア (佐佐木 龍秋) (59) <2021(令和3)年4月> 音楽学修士
		教会音楽 I (ミュージックミニストリー)
兼任	講師	佐々木 炎 (56) <2022(令和4)年4月> 専門学校卒
		キリスト教福祉 III (人間の尊厳と自立)
兼任	講師	Sacks, Stephen (67) <2023(令和5)年4月> M. A. (アメリカ)
		Practical Theology VI: Philosophy and Theology of Music 【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	シヨート 敦子 (52) <2021(令和3)年4月> B. A. (アメリカ)
		Japanese Extensive Reading and Listening 1 Japanese Extensive Reading and Listening 2 Japanese Extensive Reading and Listening 3 Global Studies VIII: Japan Encounters the West 【隔年】
兼任	講師	杉谷 乃百合 (57) <2021(令和3)年4月> Ed. D. (アメリカ)
		キャリア教育 実習A
兼任	講師	立山 剛 (45) <2021(令和3)年4月> 修士(工学)
		TCUスタンダード※ 情報リテラシー
兼任	講師	辻中 保美 (58) <2022(令和4)年4月> 文学修士
		グローバル・スタディーズⅢ(地域文化論:日本) Global Studies Ⅲ: Japanese Arts and Aesthetics ※
兼任	講師	内藤 真奈 (55) <2021(令和3)年4月> M. A. (アメリカ)
		教会音楽Ⅱ(教会音楽の歴史)※【隔年】 教会音楽Ⅲ(教会音楽の実際)※【隔年】 教会音楽Ⅵ(ピアノレッスン)
兼任	講師	朴 ジョンヨン (40) <2021(令和3)年4月> 修士(体育学)
		スポーツⅠ スポーツⅡ
兼任	講師	Berg, Gaius (73) <2021(令和3)年4月> M. A. (アメリカ)
		Practical Theology I: Introduction to Christian Ministry in Japan 【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	シヨート 敦子 (53) <2021(令和3)年4月> B. A. (アメリカ)
		Japanese Extensive Reading and Listening 1 Japanese Extensive Reading and Listening 2 Japanese Extensive Reading and Listening 3 Global Studies X: Japan Encounters the West 【隔年】
兼任	講師	杉谷 乃百合 (58) <2021(令和3)年4月> Ed. D. (アメリカ)
		キャリア教育 実習A
兼任	講師	立山 剛 (46) <2021(令和3)年4月> 修士(工学)
		TCUスタンダード※ 基礎演習 情報リテラシー
兼任	講師	辻中 保美 (59) <2022(令和4)年4月> 文学修士
		グローバル・スタディーズⅢ(地域文化論:日本) Global Studies Ⅲ: Japanese Arts and Aesthetics ※
兼任	講師	内藤 真奈 (56) <2021(令和3)年4月> M. A. (アメリカ)
		教会音楽Ⅱ(教会音楽の歴史)※【隔年】 教会音楽Ⅲ(教会音楽の実際)※【隔年】 教会音楽Ⅵ(ピアノレッスン)
兼任	講師	朴 ジョンヨン (41) <2021(令和3)年4月> 修士(体育学)
		スポーツ・リベラルアーツⅠ スポーツ・リベラルアーツⅡ
兼任	講師	Berg, Gaius (74) <2021(令和3)年4月> M. A. (アメリカ)
		Practical Theology Ⅲ: Introduction to Christian Ministry in Japan 【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Buchholtz, Grant (38) <2021(令和3)年4月> Th. M. (イギリス)
		Practical Theology III: Public Speaking: Theory and Practice 【隔年】
兼任	講師	平塚 治樹 (35) <2024(令和6)年4月> 修士(神学)
		ヘブライ語4 (講読1) ヘブライ語5 (講読2)
兼任	講師	堀 (東畑) いづみ (49) <2021(令和3)年4月> M. A. (イギリス)
		人文 I (文学)
兼任	講師	マクドエル 綾子 (44) <2022(令和4)年4月> 修士(看護学)
		キリスト教福祉区 (障がいの理解) ※
兼任	講師	松坂 政広 (61) <2023(令和5)年4月> Ph. D. (アメリカ)
		実践神学VII (牧会カウンセリング)
兼任	講師	Mazorodze, Timothy (37) <2022(令和4)年4月> 修士(国際コミュニケーション学)
		Global Studies IV: TESOL 【隔年】
兼任	講師	山口 希生 (49) <2023(令和5)年4月> Ph. D. (イギリス)
		Biblical Studies IV: Topics in Biblical Theology 【隔年】
兼任	講師	山下 真実 (33) <2022(令和4)年4月> 修士(神学)
		教会音楽III (教会音楽の実際) ※ 【隔年】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Buchholtz, Grant (39) <2021(令和3)年4月> Th. M. (イギリス)
		Practical Theology II: Public Speaking 【隔年】
兼任	講師	平塚 治樹 (36) <2024(令和6)年4月> 修士(神学)
		ヘブライ語4 (講読1) ヘブライ語5 (講読2)
兼任	講師	堀 (東畑) いづみ (50) <2021(令和3)年4月> M. A. (イギリス)
		人文 I (文学)
兼任	講師	マクドエル 綾子 (45) <2022(令和4)年4月> 修士(看護学)
		キリスト教福祉区 (障がいの理解) ※
兼任	講師	松坂 政広 (62) <2023(令和5)年4月> Ph. D. (アメリカ)
		実践神学VII (牧会カウンセリング)
兼任	講師	Mazorodze, Timothy (38) <2022(令和4)年4月> 修士(国際コミュニケーション学)
		Global Studies XIV: TESOL 【隔年】
兼任	講師	山口 希生 (50) <2023(令和5)年4月> Ph. D. (イギリス)
		Biblical Studies IV: Topics in Biblical Theology 【隔年】
兼任	講師	山下 真実 (34) <2022(令和4)年4月> 修士(神学)
		教会音楽III (教会音楽の実際) ※ 【隔年】

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入して)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任, 兼任教員を含む。)を黒字で記。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名

- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
- ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
- ・ 専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・令和3年4月齋藤五十三助教、徐有珍助教は准教授に昇格・「基礎演習」担当者のうち1名を森恵子准教授から立山剛兼任講師に変更・一部の科目名を変更 |
|---|

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成30年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時 における設置基準上 の必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
8	7	1	4	20	2	5	6	0	1	12	2
(5)	(5)	(0)	(2)	(12)	(2)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
8	9	1	2	20	2	8	9	1	2	20	2
[0]	[2]	[0]	[△2]	[0]	[0]	[0]	[2]	[0]	[△2]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
70 歳	0 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{20}{20} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{12} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{2}{2} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
		無し								
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
		無し								
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	0	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D)+(F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{20} = 0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

— 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) - ⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		無し								
合計				後任補充状況の集計						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

特記事項無し

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和2年)	特に無し	履行済	

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<神学部 総合神学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特記事項無し	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>①実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 学務会議の議長を長とし、学務会議の構成員でFD委員会を構成している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 定例会を2か月に1回程度開催している（令和2年度実績：5回）。</p> <p>c 委員会の審議事項等 （1）教育研究活動のための調査および支援 （2）授業内容・方法の改善・向上のための計画・実施 （3）新任教員研修 （4）FD活動の点検及び評価 （5）FD活動報告書の刊行 （6）FD活動に関する情報の収集と提供 （7）その他FD活動の目的達成に必要な活動</p> <p>②実施状況</p> <p>a 実施内容 ・教員を対象とした研修会・フォーラム、ワークショップ等を毎年実施している。 ・教員相互の授業評価・講評会を実施している。 ・各教員についてアカデミック・ポートフォリオを4部門（教育・研究・大学運営・社会貢献）について収集し、ホームページにて公表している。 ・FD活動報告書を毎年作成し、公表している。 ・学外で行われるFD活動に関する研修会に教員を参加させている。⇒大和確認</p> <p>b 実施方法 FD委員会が中心となって企画立案し、教務部をはじめとする各部署との協力体制のもとに実施している。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 2020年度はコロナ禍にあり、オンライン教育に関するFDが中心となった。専任教員だけでなく、非常勤教員、職員、学生の参加もあり、全学でオンライン教育を推進する上で貴重な研修の機会となった。 （1）オンライン教育に関する教授会FD 4月14日（出席者：36名） （2）夏期教職員研修会8月21日「TCUの挑戦！教員・職員・学生みんなで創るオンライン教育」（出席者：69名） （3）ハイブリッド授業に関する研修会11月3日（出席者：29名） （4）第1回ファカルティフォーラム12月22日（出席者：22名） （5）成績評価に関する研修会2月16日「ふさわしい成績評価とは？学生が成長し主体的に学ぶ力を身につけるために」（出席者：42名） （6）第2回ファカルティフォーラム3月9日「TCUポートフォリオ～主体的に学ぶ学生を育成するために～」（出席者：37名）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 学生による授業評価アンケート、教員による授業相互評価に基づき、FD委員会による検証と講評を行っている。また学部長による面談にてアドバイス等を行っている。上記を受け、各教員は、ポートフォリオにおいて自己点検・評価を行い、目標到達度を確認した上で改善点を設定し、シラバスの作成や授業を行い、改善に努めている。</p> <p>③学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 大学院を含む全授業科目において実施した。 令和2年度実施時期：春学期7/6-7/17、秋学期11/2-11/13、冬学期2/9-3/4</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 教務部窓口においてアンケート結果を閲覧できる。 授業評価アンケートは集計時に匿名に加工され、教員はTCUオンラインから授業評価アンケートの結果を確認できる。</p>
--

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

①設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
本学科の教育研究上の目的は、「プロテスタント福音主義の理念に基づいたキリスト教世界観と召命観を持ち、教派を超えて教会と社会で、世界宣教の志を持って神と人に仕えるクリスチャンを養成する」である。
令和2年度においては、設置準備段階として、新規開設授業の準備、教員配置計画の検討、学生支援体制（とりわけ小グループでの学生支援体制である「コイノニア」）の準備を実施した。また、コロナ禍対応として主にZOOMを用いたオンライン授業体制、寮生活における感染対策も急速に進めた。その結果、滞りなく新年度の学科設置を迎えることができた。
学生の受け入れとしては、コロナ禍のためオープンキャンパスや中高生対象のキリスト教キャンプ訪問等が計画通り実施できず、オンラインによる学生募集も取り入れたとはいえ、定員充足には至らなかった。新年度はこれまでの知見も踏まえ、新たなプロジェクトチームを発足させる等により、学生募集方策を充実強化させる計画である。

②自己点検・評価報告書
a 公表（予定）時期
・2021(令和3)年度の状況については、2022(令和4)年6月に公表予定。
b 公表方法
・大学WEBサイト (<http://www.tci.ac.jp/info/disclosuretop/disclosuretop>) 上に公開。

③認証評価を受ける計画
・2022(令和4)年度に、大学基準協会において認証評価を受審予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和3年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。